

超少子高齢化地域での先進的がん医療人養成
「がん個別化薬物療法実践薬剤師コース」
(インテンシブ)

平成30年度
募 集 要 項

本コースは、薬剤師のがん薬物治療の職能を高めるコースです。

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科

募集コース名

「がん個別化薬物療法実践薬剤師コース」(インテンシブ)

*本年度の開講内容については変更される場合がありますので、申し込みにあたっては、北信がんプロ事務局に事前にご確認ください。

1 概要

北信地域は全国と比較し、15年以上進んだ超少子高齢化状態にあり、将来の日本を反映したモデル地域であることから「超少子高齢化地域での先進的がん医療人養成」をテーマに県を超えた北信地域での戦略的がん医療人育成システム構築を目指します。

本コースは、eラーニング・テレビ会議による講義とスクーリングによる実習・演習を用いて、がん・緩和薬物療法の安全性・有効性を向上させ、がん患者の多様性に応じた個別化薬物療法の処方支援、有害事象回避ができる人材、がん・緩和薬物療法に関する最新知識を有するとともに、がん患者の心理をよく理解し、チーム医療の中で他の医療従事者を支援できる人材、がん・緩和領域における地域包括ケアを推進する人材、次世代のリーダーになることを目指す人材を養成します。

大学院で実施する講義および実習・演習は、がん医療に携わる薬剤師の職能を修得しようとする人たちのために開講されるものです。そのコースを広く一般の薬剤師を対象に開放し、受講生のがん薬物療法に関する専門性を高めることを目指すものです。

2 開講期間 平成30年4月～(随時受け付けております。)

3 募集定員 3名(制限定員ではありません。)

4 出願資格、出願手続

1) 出願資格

北陸三県および長野県の薬剤師でがん薬物治療について専門的に学びたい者

2) 出願書類提出窓口

〒920-8640 金沢市宝町13番1号 医学類B棟1階

金沢大学 北信がんプロ事務局

TEL 076-234-4205 FAX 076-265-2855

E-mail gpro@med.kanazawa-u.ac.jp

3) 出願書類

- ・受講申請書

5 受講料

受講料は、無料です。

6 受講科目

科目区分	授業科目の名称	単位数	単位認定要件
		選択	
基礎科目	がんゲノム学特論	1	e-learning
	小児・AYA・希少がん特論	1	e-learning
	在宅緩和ケア特論	1	e-learning
	腫瘍薬物学特論	1	e-learning
	がん緩和医療学特論	1	e-learning
	腫瘍放射線医学特論	1	e-learning
	腫瘍病理学特論	1	e-learning
	臨床腫瘍学特論	1	e-learning
	分子生物学入門	1	e-learning
演習科目	有害事象解析演習*	0.5	スクーリング
	がんライフステージ演習	0.5	スクーリング (がんライフステージ事例検討会に 2回出席で0.5単位)
実習科目	先進的がん薬物療法個別化 実習*	0.5	スクーリング
	がんリスクマネジメント実習	0.5	スクーリング (北信がんプロオンコロジーセミナーに2回出席で0.5単位)

- ・「がんライフステージ演習」は、ライフステージ症例検討会や公開講座への出席、討論で単位が認定されます。最低 2 回の症例検討会への出席が必要です。
- ・「がんリスクマネジメント実習」は、北陸オンコロジーセミナーや公開講座への出席、討論で単位が認定されます。最低 2 回の症例検討会への出席が必要です。
- ・「有害事象解析演習」、「先進的がん薬物療法個別化実習」は、科目ごとにユニットが設定されており、受講者の希望もふまえて、受講するユニットを決定します。1 ユニットは原則として 4 時間とし、2 ユニット履修で、各科目の単位 (0.5 単位) が認定されます。
- ・ユニットの概要を次の表 1 で示します。

表1 有害事象解析演習および先進的がん薬物療法個別化実習の内容

	ユニット A 薬局地域 ケア	ユニット B 在宅医療	ユニットC フィジカル アセスメン ト	ユニット D 病院がん 薬物 療法	ユニットE 薬物血中濃 度 測定	ユニットF 注射薬管 理・調製
有害事象解 析 演習 (0.5 単 位)	地域包括 ケアを推 進するた めの薬剤 師の役割 を理解す る。	在宅医療 における 薬剤師の 基本的な 役割を理 解する	バイタルサ インズ(意 識、体温、血 圧、脈拍、呼 吸数)の測定 原理と基本 的な測定手 技を修得す る	診療情報 を基に、が ん薬物療 法の妥当 性評価・問 題点の抽 出を行う。 また、抽出 した問題 の解決策 を臨床で 立案する	病院での TDMを見 学または体 験する。免 疫反応を利 用した臨床 で頻用され ている血中 濃度測定法 と原理を理 解する	高カロリ ー輸液や 基本的な 抗がん剤 の混合調 製手技を 身につけ る
先進的がん 薬物療法個 別化実習 (0.5 単 位)	ポリファ ーマシー の是正、病 院-薬局連 携の必要 性を理解 する。薬物 療法の適 正化およ び地域医 療の充実 化を図る ためのス キルを身 につける	在宅緩和 医療で薬 剤師に求 められる 知識やス キルを理 解する	血糖値、 PT-INR 等 の測定やフ ィジカルア セスメント を体験し、測 定結果の評 価と患者へ の説明方法 を検討する	立案した 問題解決 策の有効 性評価を 行う。文献 調査を行 い、問題解 決策の有 効性を向 上させる ための方 法を学ぶ	臨床での薬 物動態学的 研究を実施 するために 必要な高 速液体クロ マトグラフ ィーによる 血中濃度測 定方法を修 得する	調製者の 抗がん剤 暴露を最 小限にす るための 調製手技 を修得す る

*1: 履修登録後に、担当教員と相談のうえ、各演習・実習から受講するユニットを選択する。

*2: 各ユニットの実施日は、演習・実習施設と調整後に、担当教員から受講者に連絡する。

*3: それぞれ2ユニット(4時間/1ユニット)で0.5単位

7 本コースの修了要件

基礎科目 3 単位以上および実習科目・演習科目で 1 単位以上で合計 4 単位以上の取得

8 修了証の発行

修了者には、本コースの修了証を発行します。

9 認定証の発行

本コースを修了された方は、「NPO 法人北信がんプロ認定機構（仮）」から認定されます。

修了認定費用は、1,000 円です。

詳細は、ホームページにて公開予定です。

北信がんプロがん個別化薬物療法実践薬剤師コース(インテンシブ)受講申請書

平成 年 月 日

金沢大学長 殿

(ふりがな)

氏 名

現住所 〒

E-mail

電話番号 — —

FAX — —

勤務先

以下の科目の受講を希望しますので、許可くださるよう必要書類を添えてお願いいたします。

科目区分	授業科目の名称	単位数	備考	受講科目に「○」をつける
		選択		
基礎科目	がんゲノム医療学特論	1	e-learning	
	小児・AYA・希少がん特論	1	e-learning	
	在宅緩和ケア特論	1	e-learning	
	腫瘍薬物学特論	1	e-learning	
	がん緩和医療学特論	1	e-learning	
	腫瘍放射線医学特論	1	e-learning	
	腫瘍病理学特論	1	e-learning	
	臨床腫瘍学特論	1	e-learning	
	分子生物学入門	1	e-learning	
演習科目	有害事象解析演習	0.5	スクーリング	
	がんライフステージ演習	0.5	スクーリング	
実習科目	先進的がん薬物療法個別化実習	0.5	スクーリング	
	がんリスクマネジメント実習	0.5	スクーリング	